



# さつき福祉会広報 60号

発行日 令和8年3月19日

笑顔と交流の輪が広がった「彩まつり」開催 😊



秋晴れの空のもと、令和7年11月8日に「深めよう、人と人とのつながり」をテーマに、当法人の「さくら」「さつき」「ひまわり相談」と隣接の社会福祉法人「レモンの樹東海（特養）」と共催で『彩（いろどり）まつり』が行われ、利用者の方と職員が共に楽しいひとときを過ごしました。

会場を大いに盛り上げたのは、出演者の皆様による力強いパフォーマンス。『東の町エイサー』の迫力あるエイサーで幕を開け、『らんラン東海』の躍動感あふれるよさこい、そして『マリナエスタ ウインドオーケストラ』の華やかな生演奏と続き、客席からは絶え間ない拍手と手拍子が送られました。

飲食ブースではキッチンカーが集合、手作りのオム丼やカレーをおいしそうに味わう姿がみられ、ゲームコーナーでも射的や輪投げにみんな夢中に。会場のあちこちで明るい笑顔があふれました。後半のビンゴ大会では会場全体がひとつになり、温かな達成感とともに幕を閉じました。

開催にあたり多大なるご協力をいただいたボランティアの皆様、心より深く感謝申し上げます。このおまつりで育んだ新しいつながりを大切に、これからも地域と共に歩む法人づくりに励んでまいります。

# 「かせいでゴー！」

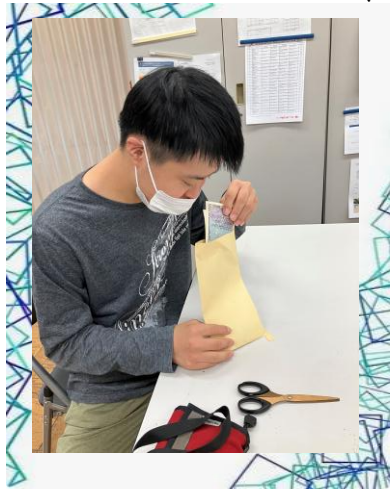


令和7年度さつきでは、新しい取り組みとして「かせいでゴー」を行いました。

「かせいでゴー」とは、作業をすることで工賃を得て、その工賃を楽しみに使うことで作業と工賃のつながりを知り、作業意欲に繋げるための取り組みです。

利用者の皆さんには、事前に行きたい場所を決めていただきグループ分けをしました。「かせいでゴー」の出発前に、「作業お疲れさまでした」と声を掛け、工賃をお渡しします。皆さんご自分の工賃袋からお金を出し、ご自分のお財布にお金を入れます。外出先では予算内で好きなように食べたい物を選んだり、買い物をしていただきました。

今回の外出では、皆さんの笑顔が見ることができ、楽しい体験をしていただけたと思います。来年度も行ってみたいですね(´▽`)/



# 笑顔と元気があふれる「あじふえす」開催！

10月10日(金)、恒例イベント「あじふえす」を開催しました。今年のテーマは「笑いヨガ」と「ミニ運動会」！

会場は笑顔と笑い声でいっぱい。講師をお招きした笑いヨガでは、声を出しながら体を動かし、みなさんリラックス。笑うことで心も体もぼかばかになりました。

続いては、白熱のミニ運動会！玉入れでは各作業室が手作り応援グッズを振りながら熱戦を繰り広げました。さらに「レッツ玉パンチャレンジ」では、お玉に乗せたピンポン玉を落とさないように走り、最後はパン食い競争でゴール！パンを口で取るか手で取るか個性が光る場面もあり、会場は大盛り上がりでした。

お楽しみみのランチは、木こり家さんのハンバーグ弁当。デザートにはキッチンカーのジェラート屋さんが登場し、みんなで美味しくいただきました。

最後は各作業室で表彰式！特大表彰状やトロフィー、金メダルを手に記念撮影。特大表彰状はあじさい入口に展示し、大好評でした。大満足の一日を過ごすことができました。





# 【ご寄付ありがとうございます】

令和7年4月～令和8年3月 (順不同)



【現金】 日本製鉄名古屋労働組合 様



【現金】 日本製鉄名古屋  
吹奏楽団 合唱団 様

【現金】 マックスバリュ東海株式会社 様  
 さつき保護者会 様  
 カトリア保護者会ひまわり会 様  
 愛知製鋼ボランティア基金 様

【物品】 坂野 則重 様 小島明彦 様  
 株式会社 オールドリバー 様 オズ果樹農園 様

## 祝・新成人 エコラ東海

## 編集後記

1月9日(金)に成人式を執り行いました。

今年は大橋滝志さんと其田昇眞さんのお二人が晴れて新成人を迎えられました。

式典では、BGMとともに新成人のお二人が入場され、温かな拍手が会場内に響き渡りました。理事長からのお祝いの言葉に続き、新成人誓いの言葉では、緊張しながらも「お仕事をがんばります。これからもよろしくお願ひします」と力強く宣誓してくださいました。

もちのき特別支援学校の恩師からは心のこもったメッセージカードが届き、ご披露させていただきました。

新成人のお二人のこれからの歩みが、希望に満ちた素晴らしきものとなりますよう、職員一同、心よりお祈り申し上げます。

今号の制作を進めながら、ふと東海市の季節の移ろいに目を留める場面が何度かありました。

冬の澄んだ空気の中、大池公園を歩いていると、池ではカモが穏やかに泳ぎ、地域の方々がゆっくり散策を楽しみ姿が見られます。慌ただしい日常の中でも、東海市には自然と気持ちを整えてくれる“余白”があるのだと感じました。

また、街を歩くと、梅のつぼみがふくらみ始め、春の気配が少しずつ近づいています。季節の変化を身近に感じられるのは、この地域のあたたかい魅力の一つだと思えます。

本号が、そんな東海市の穏やかな空気感とともに、皆さまの手元に少しでも心地よい時間を届けることができれば幸いです。

あじさい 宮原

